



# Phoenix

第67号 令和6年7月12日

ときわ会長岡西支部総会  
人と人との確かなつながり、「生生躍動」する長岡西支部

## 令和6年度の活動基本方針

新支部長 多田和幸



昨年度150周年を迎えたときわ会は、会員一人一人が、自らの真価を問い直し、今年度、新たな一歩を踏み出そうとしています。19年目を迎え「生生躍動」する長岡西支部においても、これまでの確かな歩みを振り返りつつ、新たな方向性を見出していかねばなりません。

長岡西支部の強みは、「各年層・各組織が協働し、新たなものを生み出していく土壌があること」そして「組織的な研修体制が整備されていること」です。しかしながら、コロナ禍の影響や会員のニーズの多様化等もあり、会員の所属感や連帯感の低下も課題として見えてきているところです。

そこで、今年度の基本方針は、「人と人との確かなつながり、「生生躍動」する長岡西支部～教科等の専門性を活かした実践的指導力の向上～」であります。

会員同士が認め合い、支え合い、切磋琢磨できる研修、親睦を深める取組を推進して参ります。会員一人一人が自身の専門性を高めながら、目指したい教師像を描き、指導力を高めていくこと、人間性や創造性をも高め、躍動することで、信頼される教員、信頼されるときわ会長岡西支部となるよう、取り組んでいきましょう。

### 支部活動の5つの重点

- (1) 会員の資質・指導力・専門性を高める研修の充実
- (2) 会員の所属感・連帯感を深める組織の強化と計画的な人材育成
- (3) 会員間・学校間の情報交流、相互理解の充実
- (4) 地域貢献活動の充実
- (5) ときわ会の志の継承と長岡西支部未来図の構想

ときわ会、そして、長岡西支部のよさは、豊富な人材・人とのつながりの中で、教師として成長していくことができることです。「確かなつながり」をつくりながら、令和6年度の長岡西支部を盛り上げていきましょう。